

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	6	災害対策費	70

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	災害対策事業
事業目的	各種防災対策事業を展開することにより防災体制を強化し、市民の安全・安心な暮らしを確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練の実施、設備の維持管理、備蓄品及び資機材の整備を推進し、防災体制の強化を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○災害対策事務（実践型の防災訓練の実施、防災減災意識の啓発、防災支援事業の実施）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災服購入（新規職員分） 283千円</li> <li>・家具等転倒防止器具取付事業委託費（高齢者等対象に設置） 1,931千円</li> <li>・災害時協力井戸整備補助金 100千円（R8～）</li> </ul> </li> <li>○防災設備管理（防災関連機器等の管理）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時緊急情報提供システム使用料（あんしんメール・電話・LINE） 3,347千円</li> <li>・緊急放送設備管理委託料（防災ラジオ） 2,695千円</li> <li>・高度情報通信ネットワーク更新工事負担金 7,725千円</li> </ul> </li> <li>○備蓄品管理（備蓄食料や備蓄品の購入、配備）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食料及び備蓄品の購入（備蓄食料、保存水等） 7,000千円</li> <li>・避難所環境整備（テント） 161千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の実施、防災設備の維持管理、備蓄品及び資機材の整備などの事業を推進し、防災体制の強化を図る。</li> <li>・防災関連機器を適正に維持管理することで、防災機能を確保する。</li> <li>・適切な補助事業や講座等の実施により、防災の意識啓発と地域の防災力向上を推進する。</li> </ul>

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
災害対策事務	8,996	594	0	0	8,402	93%
防災設備管理	21,181	181	10,900	30	10,070	48%
備蓄品管理	7,325	1,188	0	0	6,137	84%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	37,502	1,963	10,900	30	24,609	66%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	90

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	交通防犯対策事業
事業目的	市民の交通安全を確保し快適な交通環境の整備を行うとともに、誰もが安全に安心して暮らせる環境を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の交通安全の確保や交通環境の整備を行い、安全で安心して暮らせる環境を確保する。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全対策事務（交通安全に係る啓発活動、各団体が実施する交通安全活動の推進のための補助金を交付して活動を支援、高齢者免許証自主返納支援事業）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全啓発看板 963千円</li> <li>・自転車乗車用ヘルメット購入費補助 800千円</li> </ul> </li> <li>○交通安全対策施設整備（道路交通の安全とその円滑化を図るために交通安全施設の設置）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・反射鏡の保守点検委託 1,741千円</li> <li>・反射鏡修繕、区画線改修 3,175千円</li> <li>・反射鏡設置、撤去工事 985千円</li> </ul> </li> <li>○自転車等駐車場管理（駐輪場の適性な管理）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場借上料 431千円</li> <li>・放置自転車等撤去整理委託 156千円</li> </ul> </li> <li>○防犯推進（防犯に係る啓発活動、防犯事業実施団体へ補助金を交付して活動を支援、犯罪の発生を防止して安全で安心なまちづくりを推進）                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラの計画的な設置及び更新等 4,366千円</li> <li>・防犯カメラ設置費補助金（町内会等） 1,000千円</li> <li>・防犯対策費補助金 2,000千円</li> <li>・特殊詐欺防止用電話機器購入費補助金 500千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山警察署等と連携し、交通安全や防犯の啓発活動を実施する。</li> <li>・自転車乗車用ヘルメット購入費補助により、自転車乗車時の事故による被害の軽減と交通安全意識の向上を図る。</li> <li>・市民の要望等による反射鏡設置等の交通安全対策、市による防犯カメラの設置や防犯カメラを設置する町内会等への設置費の補助等による防犯対策を進め、安全で安心な住みよいまちを目指す。</li> <li>・侵入盗への防犯対策、特殊詐欺防止用電話機器購入費補助により地域の防犯力を高める。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
交通安全対策事務	5,525	400	0	0	5,125	93%
交通安全対策施設整備	5,901	0	0	0	5,901	100%
自転車等駐車場管理	955	0	0	21	934	98%
防犯推進	10,656	1,000	0	0	9,656	91%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,037	1,400	0	21	21,616	94%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	90

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	地域公共交通事業
事業目的	交通空白地に居住する交通弱者等の交通手段の確保と日常生活の支援拡充を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全に安心して移動できるよう、運行事業者と連携し、コミュニティバス（愛称：わん丸君バス）を運行する。</li> <li>・岐阜バス明治村線の減便対応として、公共ライドシェアを引き続き実施するとともに日中の運行を開始し、新たな公共交通手段の調査・研究を行う。</li> <li>・臨時交付金を活用し、高齢者の移動手段の確保と公共交通の利用促進を目的としてタクシーの利用料の半額を補助する。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>○わん丸君バスの車両8台、10路線、月曜日から金曜日までの平日を毎日（祝日含む）運行。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・わん丸君バス運行負担金 105,660千円</li> <li>・わん丸君バス再編関係業務委託 4,745千円</li> </ul> </li> <li>○公共ライドシェアの車両1台、1路線、月曜日から金曜日までの平日のみ（年末年始を除く）運行。12月より日中の運行を開始。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共ライドシェア運行負担金 5,462千円</li> </ul> </li> <li>○物価高騰対策として、65歳以上のタクシー利用料を半額補助する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー利用促進事業運行負担金 34,387千円</li> <li>・タクシーカード作成業務委託料 11,000千円</li> </ul> </li> <li>○公共交通網整備基金積立金（道路網整備、鉄道網整備等の公共交通網整備の財源を積み立てるための基金）</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	利用者の満足度向上と利用者増に向け、市民ニーズを捉え、利便性の高い総合的な公共交通の在り方を目指す。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域公共交通	176,245	44,950	4,400	3,526	123,369	70%
公共交通網整備基金積立金	2	0	0	2	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	176,247	44,950	4,400	3,528	123,369	70%